

松高小便り



松高小HP

八代市立松高小学校
学校便り 第7号
令和7年10月28日発行
文責 村山

長崎修学旅行

10月23日（木）24日（金）、6年生が長崎修学旅行へ行きました。

気候も秋めいてきて、修学旅行に行く時期として絶好の時期となりました。

134人の6年生が、平和学習や長崎の歴史に触れることで、多くの学びができました。語り部（原爆被害2世）の方の講話を、真剣にしっかりと聞いて、戦争の愚かさ、原爆の恐ろしさなど、感じることができました。

また、2日間、集団活動となりますので、「時間を守る」「他の人に迷惑をかけないで行動する」など、多くのことを学ぶ機会にもなりました。長崎市内のフィールドワークやハウステンボスでの班行動など、グループで協力して楽しむことができたようです。

今回、学んだことや体験したことを生かして、残り5ヶ月となった小学校生活をみんなで充実させてほしいと思います。

6年生全員が、けがもなく元気に修学旅行に参加することができてよかったです。保護者の皆様、準備等ありがとうございました



子供たちの学びの充実に向けて

松高小では、「子供たちの新たな学び」を実現するための研修を行っています。

AIが発展しグローバルな時代が進んでいます。これから生きていく子供たちに、答えのない問題にも向き合えるよう、自ら課題を見つけ、調べ、考え方を付けていきたいと考えています。そのために、「探究型学習」を進めています。

先生たちも課題をもち、意見交換をしながら学び合う「探究型研修」を行っています。今月15日、2年4組の道徳の授業を全職員で参観し、授業から学んだことを互いに話し合いました。その後、今後の授業に生かすポイント等をそれぞれの先生が考えました。

このような研修で学んだことを活かし、教員一人一人が、子供たちの「やってみたい」「知りたい」という気持ちを大切にし、将来に向けた力を伸ばす学習を進めていきたいと考えています。

職員は、子供たちの好奇心や意欲をどう引き出し、学びをどうサポートしていくかを研修等で学びながら進めています。保護者の皆様、子供たちの学びにご理解とご協力をよろしくお願ひします。

